

「愛によって造り上げられる」

2019年02月16日

エフェソの信徒への手紙4章9節～16節 「昇った」というのですから、低い所、地上に降りておられたのではないのでしょうか。この降りて来られた方が、すべてのものを満たすために、もろもろの天よりも更に高く昇られたのです。そして、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を福音宣教師、ある人を牧者、教師とされたのです。こうして、聖なる者たちは奉仕の業に適した者とされ、キリストの体を造り上げてゆき、ついには、わたしたちは皆、神の子に対する信仰と知識において一つのものとなり、成熟した人間になり、キリストの満ちあふれる豊かさになるまで成長するのです。こうして、わたしたちは、もはや未熟な者ではなくなり、人々を誤りに導こうとする悪賢い人間の、風のように変わりやすい教えに、もてあそばれたり、引き回されたりすることなく、むしろ、愛に根ざして真理を語り、あらゆる面で、頭であるキリストに向かって成長していきます。キリストにより、体全体は、あらゆる節々が補い合うことによってしっかり組み合わせられ、結び合わされて、おのおの部分は分に応じて働いて体を成長させ、自ら愛によって造り上げられてゆくのです。

「『昇った』というのですから、低い所、地上に降りておられたのではないのでしょうか。この降りて来られた方が、すべてのものを満たすために、もろもろの天よりも更に高く昇られたのです」と書いている。主イエスは、天に昇り、神の右に座られた。昇ったのだから、降りておられた訳である。「キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になりました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました（フィリピ2：6～8）。」キリストの下降と上昇によって、全ての舌が、「イエスは主である」と告白する。この告白の下で、キリストの教会が建てられる。

教会では、聖なる者たちを奉仕の業に適した者として、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を福音宣教師、ある人を牧者、教師として多様に立て、キリストの体を造り上げていく。そして、「ついには、わたしたちは皆、神の子に対する信仰と知識において一つのものとなり、成熟した人間になり、キリストの満ちあふれる豊かさになるまで成長するのです。」私たちはもはや未熟な者ではなく、人々を誤りに導こうとする悪賢い人間の、風のように変わりやすい教えに、もてあそばれたり、引き回されたりすることもなくなる。むしろ、福音の愛に根ざして真理を語り、あらゆる面で、頭であるキリストに向かって成長し、成熟していく。キリストの体なる教会は、あらゆる節々が補い合うことによってしっかり組み合わせられ、結び合わされて、各々の働きに応じて、成長させ、自ら愛によって造り上げられてゆく。

「著者」は、全てのものの上であり、全てのものの内におられる「神は唯一」であるから、体、霊、希望、主、信仰、洗礼は「一つ」であると書いてきた。同時に、キリスト告白に生きる教会は、それぞれの人々に与えられた賜物を献げ合い、キリストの体が有機的に働くように、支え、補い合うによって、自らが愛に向かって成長し、教会も造り上げられていく。「唯一の神」が説かれ、召し集められた教会の「多様性」が応答するダイナミズムの中で、「主イエスは主である」との告白がなされるのである。